



シーニック的
アウトドアな人たち Vol.003

鶴居村 どさんこ牧場

角田 直人 さん



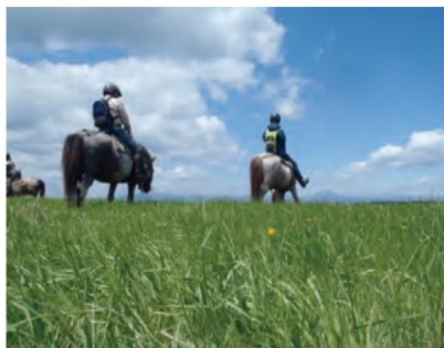
もっと
世界に発信して
いきたい

鶴居村、道道53号線から湿原方向(東側)に7キロ行ったところに「鶴居村とどさんこ牧場」があります。

そこで牧場長を務める角田直人さん。どさんこに股がり颯爽と現れる角田さん、実は5年前まで製薬会社の敏腕ビジネススマンでした。

もともと29歳から乗馬をはじめ、相当の腕前。「ビジネススマン時代から、乗馬の経験は仕事にとっても役に立っただんだ」と角田さんは言います。「馬の調教と部下の教育は似ていて、ただ手綱を締め付けて言うことを聞かせようとするだけではだめ。ほくのやり方は、馬が状況を自分で考えて判断することのできる、そんな調教なんだ」と角田さん。

どさんこ牧場は、その広大な敷地で、年間を通じて馬たちを放牧飼いでいる全国でも珍しい牧場。日本一、馬にとってストレスのない牧場で角田流の調教を施された馬たちは、来るものを拒まず、その人に合わせて乗馬させてくれる「優しく賢い馬たち」です。



「もっと乗馬を気軽なものにして、乗馬人口を増やしたい」と角田さんはどさんこ牧場の役割について語ります。「日本人は乗馬という競技乗馬をイメージし、数居の高いものと考えている」と。釧路湿原の雄大な自然を観る(観光の)ための手段、生き物とのふれあい、健康のためなどなど。様々な目的で気軽に馬に乗る文化を育てて、乗馬人口が増えることは、逆に欧米に負けないうぐらひの競技乗馬のレベルアップにもつながると、角田さんは考えています。

世界を見ても単一在来種に乘馬できる施設は本当に珍しい。現在日本に



いる在来馬は8種、約2000頭で、そのうち約1200頭が道産馬(北海道和種)です。また、どさんこ牧場のトレッキングのコースは世界有数の湿地である釧路湿原国立公園内ということもあり、「もっと世界に発信していきたい」と角田さんは語ります。

(文：酒田浩之)

1日コース(要予約)

実施時間 9:00~14:00(集合8:30)
料 金 17,000円/人(会員11,000円/人)

半日コース(要予約)

実施時間 9:00~11:00(集合8:30) / 12:00~14:00(集合11:30) /
15:00~17:00(集合14:30) ※4月~9月25日まで
料 金 9,000円/人(会員7,000円/人)

どさんこ牧場内での乗馬

【引き馬(当日受付)】料 金 1,100円/人(会員700円/人)
【45分コース(当日受付)】乗馬の基本的なレッスンと周辺の
牧草地などの散策を行なうコースです。
料 金 4,500円/人(会員3,500円/人)

鶴居どさんこ牧場

住 所 〒085-1262

北海道阿寒郡鶴居村字久著呂71-1

TEL 0154-64-2931

■参加年齢

鶴居どさんこ牧場で初めてトレッキングされる方:10歳~65歳
※ただし、馬乗クラブの経験を1年以上お持ちの方は69歳まで
※小学生の方は保護者同伴での参加をお願いします。

【HP】 <http://dosanko-farm.com>